



◀あまどころ
(ゆり科)

丸い地下茎を長く伸ばして繁殖する。茎には稜がある。葉のうらは白っぽい。花が葉腋に1~3個たれてつく。トコロに似ていて甘味があるのでこの名がついた。

花期 4~5月

草たけ 40~50cm

生育地 原野, 林の中

うまのあしがた ▶
(きんぽうげ科)

茎は中空, 葉は3~5裂, 上部の葉は細く裂ける。葉の形が馬の脚形に見えたのでこの名がつく。花は黄色で光沢がある。

花期 4~5月

草たけ 30~60cm

生育地 日当

りのよい草地,
田のあぜ



えんれいそう
▼ (ゆり科) ▶

多年草で, 3枚の葉が茎の頂に輪生する。花卉はないのがふつうで, まれに紫かっ色の花卉をもつものもある。地下茎は薬として利用された。

花期 4~5月

草たけ 20~40cm

生育地 山の林下

